

美 風



令和2年8月6日

美和小学校

令和2年度第3号
(通算287号)

3年生の教育実践

3年生に進級し、学年目標「〇～まる・わ・つながる～」のもと、仲間との関わりを大切に学校生活を送っています。3年生から新しく始まった教科や毛筆・リコーダーの演奏など、楽しみながら学びを深めています。

理科

「風とゴムで動かそう」の学習では、生活科でのおもちゃ作りの体験を思い出しながら、風やゴムの力を利用して、車を動かすことについて調べました。「風の強さを変えると、車の走る距離が変わるね」「ゴムは長く伸ばすと、手ごたえが強くなるよ」と、実験を通して、風やゴムの力の大きさを変えると、物の動き方が変わることが分かりました。



書写の毛筆

はじめは、毛筆用具の置き方や片付け方、毛筆で書くときの姿勢の練習から始まりました。今では、穂先や筆使いに気をつけて、横画や縦画の文字を書いています。先日は「トン・スー・トン」のリズムに合わせて、「二」を清書しました。初めての清書にわくわくしながらも、お手本をよく見ながら一画一画丁寧に取り組むことができました。



音楽

「トランペットふきの休日」や「あの夏へ」などの曲を鑑賞しました。楽器の音色の違いや重なりを楽しんだり、曲のイメージを膨らませたりしました。

また、リコーダーの練習にも取り組んでいます。息づかいに気をつけて、きれいな「シ」や「ラ」の音色を響かせられるようがんばっています。



学校保健委員会について

令和2年7月13日(月)第1回学校保健委員会を開催しました。6月に行った「すくすく週間チェック表」の結果をまとめ、児童の生活習慣の傾向を報告しました。

【すくすく週間チェック表の結果より】

- ・ 自分の決めた時間までに起きることができるが、決めた時間までに寝ることができない児童が多かった。
- ・ 毎日排便習慣がある児童は全校で43.5%しかいなかった。
- ・ 毎日朝ご飯を食べている児童は95.5%であった。
- ・ 毎日姿勢に気をつけている児童は56.5%であった。



次に今年度力をいれていきたい「正しい姿勢」について、担任から教室での様子を報告しました。

【教室での姿勢の様子】

- ・ 姿勢を正すための声かけを行うと正しい姿勢ができる児童が多い。ただ、集中してプリントを行ったり、自分で作業をしたりする時間になると、だんだん姿勢が崩れてくる児童が多い。
- ・ 正しい姿勢を意識させるこまめな声かけが必要である。

姿勢が悪いと、勉強に集中できなかつたり体調が悪くなつたりします。普段から正しい姿勢を意識できる児童が増えるよう今後も指導していきたいと思います。

【養護教諭：岡戸 香織】

美和小の教育

登校再開後、約2か月が経ちました。感染症拡大防止をするために「新しい生活様式」を実践しながら、子どもたちは学校生活を送っています。まだまだ制約の多い生活が続きますが、5月に行われた学校運営協議会で提案をいただき、美和小の先生方が知恵を出し合って、毎朝、教室で座ったままできる体ほぐし運動を行っています。体と心をほぐして気持ちよく一日を始められています。



今年度は、新学習指導要領完全実施の年でもあります。感染症予防を優先するため、学習活動もかなり制限されてしまいますが、新型コロナウイルス感染症の動向を注視しつつ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、徐々に取り組んでいきたいと考えています。また、3、4年生では年35時間の外国語活動、5、6年生では年70時間の外国語科となったことにより、年間授業時数が増えました。木曜日に3～6年生で6時間授業の日を設定したり、火、木、金曜日の毎朝15分間を朝学習の時間として設定したりするなどの工夫をして対応します。

令和2年度については、臨時休業による学習の遅れがありますが、水泳指導中止や夏休みの短縮、年間予定を見直すなどして、子どもたちの学びを確かなものにしていきたいと考えています。

【教務 高井 基行】